

経営比較分析表（平成30年度決算）

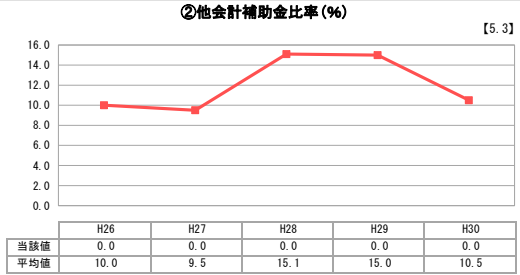
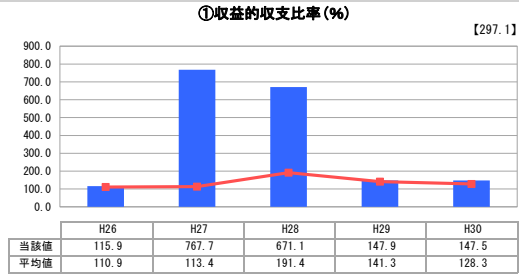
愛媛県松山市 中之川地下駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 2 B 1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	地下式	45	

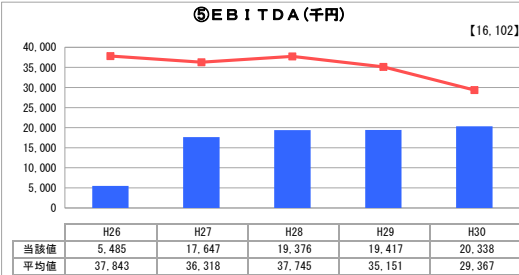
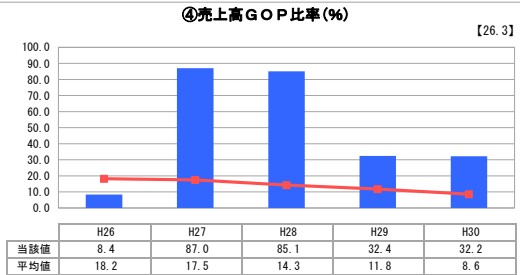
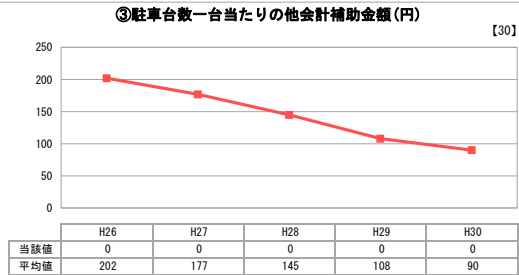
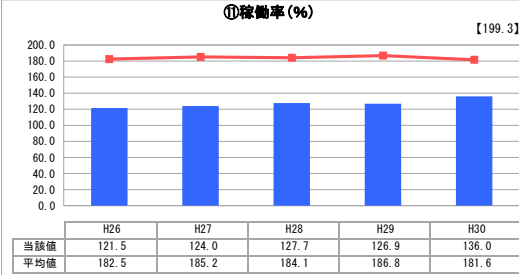
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
商業施設	無	9,647
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
242	110	利用料金制

グラフ凡例
■ 当該施設値（当該値）
— 類似施設平均値（平均値）
【】 平成30年度全国平均

1. 収益等の状況



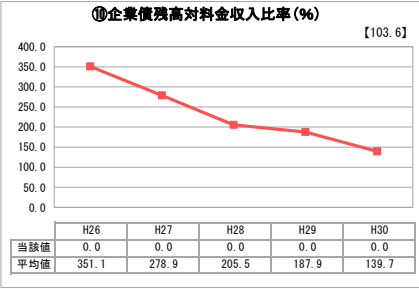
3. 利用の状況



2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)
0
⑧設備投資見込額(千円)
-



分析欄

1. 収益等の状況について
平成27年度から、指定管理者による利用料金制の導入により、稼働率が向上し、収支も改善している。（平成29年度以降は、指定管理者の決算を合わせたため、収益等の状況が下がったように見えている。）
今後も、指定管理者と協力し、収益性を向上するための検討をしていく。

2. 資産等の状況について
他会計からの繰入は必要ない状況であり、収支も安定しているが、今後施設の老朽化による更新を順次行っていく必要がある。
長期的な修繕計画をたて、修繕予算の平準化を行うなど、継続的に経営ができるよう更新投資していく必要がある。

3. 利用の状況について
稼働率は横ばいである。中心市街地に隣接していることもあり、今後の需要も見込めると考えている。

全体総括
躯体や設備の老朽化による修繕及び更新の必要があり、投資額が増える見込みである。
今後、当該駐車場を駐車場として継続していくかも含め維持管理について検討していく必要がある。